

第 1 2 回藤井寺市人権を守るまちづくり審議会 次第

日 時 令和 7 年 3 月 1 2 日（水） 1 5 時～
場 所 藤井寺市役所 3 階 3 0 5 会議室

1 委嘱状交付

2 会長及び副会長の選出

3 議題

（1） 令和 6 年度人権施策に関する報告

（2） その他

4 事務連絡

令和6年度人権施策に関する報告(予定含む)

①人権教育

職員人権研修

全職員を対象とする人権研修(会計年度任用職員を含む)

年度	内容	参加人数
R4	新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、定員制限(1コマ20名程度)を行い、新採職員および人権推進員は受講必須として開催し、その他の職員はeラーニング(庁内ネットワークシステム)による自己啓発研修を実施 開催日:2月15日、20日 ・講義:ヤングケアラーの現状と支援の課題 講師:伊藤 嘉余子 さん(大阪公立大学教授) ・講義:「障害」への理解を深める 講師:松波 めぐみ さん(大阪公立大学他にて非常勤講師) ・講義:インターネットにおける誹謗中傷・ヘイト 講師:辻 大介 さん(大阪大学人間科学研究科准教授) ・講義:性的マイノリティへの支援を考える 講師:桂木 様子 さん((特活)QWRC理事) ・eラーニング(庁内ネットワークシステム)による自己啓発研修 「障害者差別解消法について」「職場のハラスメントについて」	195
R5	全職員が受講必須として実施 開催日:2月13日、16日 ・講義:アンコンシャスバイアスとマイクロアグレッション 講師:巽 真理子 さん(大阪公立大学 ダイバーシティ研究環境研究所)	539
R6	全職員が受講必須として実施 開催日:2月4日、12日、14日 ・講義:発達障害をより理解する 講師:笹森 理絵 さん(スクールソーシャルワーカー、精神保健福祉士) ・講義:部落問題を理解する～当事者の語り～ 講師:潮崎 識衣 さん(Futatsu) ・講義:市職員として性の多様性について理解を深める 講師:阪部 すみと さん(Tsunagaryオフィス合同会社最高執行責任者) ・映像上映 「心をつなぐ、はじめの一步」「ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～」	673

人権推進員(40名)研修

人権推進員(各課に1名配置)を対象とする研修

年度	内容	参加人数
R4	職員人権研修と合同開催	—
R5	職員人権研修と合同開催	—
R6	開催日:10月29日 講義:部落差別の現状と課題 講師:靱山 彩 さん(部落解放同盟大阪府連合会向野支部 青年部 事務局長)	36

藤井寺市人権のまちづくり協会会員研修

協会会員を対象とする研修

年度	内容	参加人数
R4	開催日:2月14日 講義とワークショップ:災害のときこそ「人権の視点」を! 講師:坂本 真理 さん(エムエスアール合同会社 プラスワン防災 事業部)	11
R5	開催日:3月19日 現地研修(フィールドワーク・講義) 場所:羽曳野市向野地域	20
R6	開催日:3月11日 講義:インターネットと人権 講師:石川 千明 さん(NPO法人 奈良地域の学び推進機構 理事)	15

②人権啓発

男女共同参画フォーラム(本市人権のまちづくり協会と協働)

市民を対象とする男女共同参画週間啓発事業

年度	内容	参加人数
R4	開催日:7月13日 講 演:「なぜ『ベルばら』に魅了されるのか～オスカルが教えてくれたこと～」 講 師:池田 理代子 さん(劇画家・声楽家) 概 要:女性の自立や男女共同参画社会の実現について、講師ご自身が答えるインタビュ形式の講演会	130
R5	開催日:6月25日 講 演:ジェンダー格差解消に向けて～おそろおそろ育休～ 講 師:西 靖 さん(毎日放送アナウンサー) 概 要:育児休業を取得した自身の経緯や体験談を通じて、男女共同参画への理解を深める講演会	85
R6	開催日:6月16日 配信期間:8月1日～9月1日 講 演:わたしたちの「痛み」を話をしよう～すべての女性のための人生講座～ 講 師:瀧波 ユカリさん(漫画家) 概 要:女性が日常生活で感じる心や身体の痛みや、モヤモヤの解消についての講演会とその様子のアーカイブ配信	65 (221)

ふじいでらひゅーまんメッセ(本市人権のまちづくり協会と協働)

市民を対象とする人権週間啓発事業

年度	内容	参加人数
R4	開催日:12月4日 テーマ:映画「破戒」上映会とパネル展 概 要:部落差別問題をテーマとした映画上映会と啓発パネル展を実施	81
R5	開催日:2月18日 講 演:『ケーキの切れない非行少年たち』の著者と、闇バイト応募する若年心理を理解する 講 師:宮口 幸治 さん(立命館大学総合心理学部教授・児童精神科医) 概 要:若年層が非行に走らざるをえない背景を心理学の視点からお話いただく講演会	78
R6	開催日:11月30日 講 演:『あらしのよるに』のひみつ 講 師:きむら ゆういちさん(絵本・童話作家) 概 要:『あらしのよるに』などの絵本を通じて、絵本作家である講師が込めた思いなどから多様性について学ぶ講演会	81

ピースメッセージ平和展(本市人権のまちづくり協会と協働)

市民を対象に、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝える事業

年度	内容	参加人数
R4	開催日:8月5日・6日 テーマ:未来へ語り継ぐ 戦争の悲惨さ 平和への思い 映 画:「太陽の子」「いわたくんちのおばあちゃん」「風の谷のナウシカ」 展 示:原子爆弾の実物大資料パネル・地雷の模型・地雷に関する資料パネル 署名コーナー設置 命の大切さを伝える人形劇	140
R5	開催日:8月4日・5日 テーマ:“ゆいまーる” 平和への祈りを込めて 映 画:「島守の塔」「ガラスのうさぎ」 展 示:戦時下の那覇市の様子がわかるパネル展示及び物品展示 署名コーナー設置 沖縄民謡などによる平和ライブ	165
R6	開催日:8月9日・10日 テーマ:あの日を忘れず”次代”に継ぐ 映 画:「あした元気にな～れ! ～半分のさつまいも～」 「この世界のさらにいくつもの片隅に」 展 示:広島と長崎に原子爆弾がもたらした被害を記録したパネルの展示及び物品展示 署名コーナー設置 平和のうたごえコンサート 命の大切さを伝える人形劇	209

その他啓発活動

本人通知制度及び戸籍等不正取得事件に関する啓発	
内容	戸籍等不正取得事件に対する注意喚起のための啓発と、抑止効果のある本人通知制度に関する特設ブースを設置
体制	設置日 ①11月23日 ②12月6日 設置場所 ①ふじいでら市民まつり ②イオン藤井寺ショッピングセンター 件 数 ①1件 ②2件
市庁舎及び関連施設におけるライトアップによる啓発活動	
内容	女性に対する暴力をなくす運動に関する啓発のため、市役所庁舎及び文化施設をライトアップする事業
体制	実施場所 ①市役所庁舎 ②生涯学習センター 実施日 ①11月11日～25日 ②11月8日

市広報紙・ホームページ等による啓発

市広報紙(毎月発行)等において人権に関する啓発記事を掲載する事業

R6

4月	若年層の性暴力被害について、相談窓口の周知
5月	憲法週間について、基本的人権について、人権擁護委員について
6月	男女共同参画週間(性別役割分担意識)について、男女共同参画フォーラムの周知、就職差別について
7月	障害者の人権問題について、ピースメッセージ平和展の周知
8月	平和について
9月	犯罪被害者支援について
10月	部落差別問題について
11月	女性の人権問題(デートDV)について、ひゅーまんメッセの周知
12月	人権週間(多様性)について、人権擁護委員について、女性相談窓口、北朝鮮当局による人権侵害問題パネル展、人権ポスター展の周知
1月	災害時のネットリテラシーについて
2月	アイヌの人権問題について
3月	感染症と人権について

- ・市ホームページにおいて、様々な人権問題に関する啓発記事や情報を周知
- ・市公式SNSにおいて、開催する様々な人権啓発イベントや啓発講座を周知

③相談体制

行政による人権相談

実施内容	人権推進担当職員(3名)による様々な人権侵害の解消に向けた相談事業
実施体制	場所:市役所1階相談室 日時:月曜日～金曜日 9時～17時30分(祝日除く)
実績	R6※R7.1末時点 【資料1-1】

人権悩みの相談室

実施内容	専任相談員(4名)による様々な人権に関する悩み事や問題に関する相談事業
実施体制	場所:市民総合会館3階相談室 日時:月曜日～土曜日(木曜日を除く) 9時～16時(12時～13時除く)
特設相談	①女性に対する暴力をなくす運動期間にあわせた夜間電話相談 日時:11月15日、22日 各日18時～21時 ②休日特設相談 日時:2月23日 13時～16時
実績	R6※R7.1末時点 【資料1-2】

女性相談

実施内容	夫婦や家庭の不和、生活の困りごと、DVなどの暴力、男女関係のトラブルなど、女性が抱える悩みに対する女性相談員による相談事業
実施体制	場所:市役所1階相談室 日時:月曜日、火曜日、木曜日 10時～17時(12時～13時除く)
実績	R6※R7.1末時点 【資料1-3】

人権相談(人権擁護委員藤井寺地区委員会と協働)

実施内容	人権擁護委員(7名)による様々な人権に関する相談事業
実施体制	場所:市役所1階相談室 日時:毎月第4木曜日 13時30分～15時30分
実績	R6※R7.1末時点 1件

合同相談事業(近隣市町村・関係団体と協働)

実施内容	羽曳野市、柏原市、大阪狭山市、大阪府人権協会と連携した人権及び法律相談(1コマ30分)事業
実施体制	実施主体は4市による輪番制(令和6年度は柏原市)とし、年1回開催
実績	今年度は1月24日 柏原市にて実施 法律相談3件(相続、業者トラブル、虐待による保護について)

④情報の収集・提供 啓発教材の収集

人権に関する教材を、市民、市内事業所、協会会員に対して提供する事業（図書は市予算、DVDは協会予算より支出）

購入予定のもの

図書

タイトル	著者・編集	出版社	発行年	人権テーマ
詳説 ビジネスと人権	稲森 幸一他	現代人文社	令和3年	その他
みんなたいせつ 世界人宣言の絵本	東 菜奈、渋谷 敦志	岩崎書店	平成30年	こどもの人権
ヤングケアラーってなんだろう？	渋谷 智子	筑摩書房	令和4年	こどもの人権
カスハラ、悪意クレームなどハードクレームから従業員・組織を守る本	津田 卓也	あさ出版	令和6年	ハラスメント
私は男でフェミニストです	チェ・スンボム	世界思想社	令和3年	女性の人権
全国のあいつぐ差別事件2023年度版	部落解放・人権研究所	解放出版社	令和5年	部落差別
全国のあいつぐ差別事件2024年度版	部落解放・人権研究所	解放出版社	令和6年	部落差別
困難を抱える女性を支えるQ&A	戒能 民江、堀 千鶴子	解放出版社	令和6年	女性の人権
みんなで考えよう！体罰のこと	神原 文子、田村 公江、中村 哲也	解放出版社	令和6年	こどもの人権
原発と民主主義	平野 克弥	解放出版社	令和6年	その他
ガイドブックにない もうひとつの東京を歩く	井上 理津子	解放出版社	令和6年	その他
多様性とエンパワメント	森田 ゆり	解放出版社	令和6年	その他

DVD

タイトル	制作会社	発行年	人権テーマ
あなたのいる庭	東映株式会社教育映像部	令和6年	こどもの人権
カスタマーハラスメント(全2巻) ①企業に求められるカスタマーハラスメント対策 ②公務職場のカスタマーハラスメント対策	アスパクリエイト	令和6年	ハラスメント

学習機会・情報等の提供(大阪府・関係団体と協働)

大阪府、大阪府人権協会、大阪府企業人権協議会等と連携して、市民や協会会員に対して人権に関する研修及び講師等の案内や、情報提供を行う事業

種別	内容
学習機会	大阪府人権総合講座、おおさか相談フォーラム、人権リーダー養成講座、公正採用選考人権啓発推進員研修、人権・同和問題企業啓発講座、大阪企業人権協議会Bブロック研修など
情報	えせ同和行為、憲法や人権に関連する法律の周知など
参加実績	・大阪府人権総合講座(5名参加) ・おおさか相談フォーラム(1名参加) ・大阪企業人権協議会Bブロック研修(2名参加)

⑤協働の取り組み

人権教育(人権擁護委員藤井寺地区委員会と協働)

じんけん教室・人権の花運動	
実施内容	市内学校園において「いじめ」をテーマとした教材による教育、及び配布した花を育てることにより、生きる力や思いやりの心を育むための教育
実施体制	じんけん教室は道明寺小学校において4年生を対象に実施(12月10日) 人権の花運動は道明寺東小学校において2年生を対象に実施(11月28日)

人権啓発(本市人権のまちづくり協会と協働)

人権啓発ポスターの募集・パネル展	
実施内容	人権の大切さを表現したポスター作品を募集し、優秀作品40点をイオン藤井寺ショッピングセンターにて展示
応募作品数	338点応募(市内小学校児童から)
実施体制	募集期間 7月1日～9月27日 展示期間 12月2日～15日
人権を考えるパネル展	
実施内容	藤井寺市教育委員会と連携し、外国人や性的マイノリティなど、今の社会が直面する人権課題について学ぶためのパネル展を市役所1階ロビーにて開催
展示期間	7月30日～8月6日

⑥様々な人権問題と主な取り組み

●性的マイノリティの人権問題

申請書等の性別欄の見直しに関する実施調査報告【資料2】

令和6年度分は翌年度実施予定

●インターネット上での人権問題

インターネット・モニタリング実施結果票・実施集計票【資料3】

●拉致問題

拉致問題に関するパネル展とアニメ「めぐみ」の上映会を市役所1階ロビーにて実施

実施期間 12月23日～27日

●平和問題

R6

アメリカ合衆国が令和6年5月に核実験を実施したことに対し、大統領へ抗議文を送付

・送付時期 令和6年5月

・送付先 駐日アメリカ合衆国大使館

平和首長会議国内加盟都市会議総会に出席し、平和事業に関する情報収集や意見交換を実施

・日程 1月16日～17日

・場所 武蔵野市民文化会館、吉祥寺エクセルホテル東急

令和6(2024)年度分 人権相談件数等集計表(1月末時点)

【資料1-1】

■機関名:	藤井寺市 市民生活部 協働人権課
-------	------------------

(総件数)

相談 件数	総延べ件数	総実件数
	97	34

(内訳件数)

1 人権 課題別 相談件 数 ※実件数	女性		男性		子ども	高齢 者	障がい 者	同和 問題	外国 人	ヘイト スピー チ	HIV 感染者	ハン セン 病	犯罪 被害 者とその 家族	性的 マイノ リティ	職業 ・ 雇用	ホーム レス	刑期 を終え て出 所した 人々	新型 コロナ 人権問 題	ネット 人権侵 害	その他 ・不明
	DV	DV 以外	D V	DV 以外																
	12					3	1	1		1					1					15

※重複計上可。

■「その他」の件数が多い場合は、具体的にどのような課題に関する相談が寄せられているのかを、次の欄に記載をお願いします。

隣人トラブル、妬まれている

2 相談 形態別 相談件 数 ※延べ件 数	電話	面接	家庭 訪問	手紙・ ファッ クス	メ ール	その他	計
	70	27					97

※重複計上可。

3 相談 者の性 別別相 談件数 ※実件数	男性	女性	その 他	不明	計
	10	24			34

※重複計上不可。

4 相談 者の年 齢別相 談件数 ※実件 数	10歳 未満	10 代	20 代	30 代	40代	50代	60代	70 代	80 歳 以上	不明	計
		1	4	2	8	3	1	4	2	9	34

※重複計上不可。

5 対応 状況別 相談件 数 ※実件数	助 言・ 指導	侵害 行為 者との 調整	他機 関への 通報・ 取次	他機 関紹 介	行政 措置	その他	対応 継続中	計
	6			6	2	16	4	34

※重複計上可。

※「行政措置」とは、個別法の適用による対応を指します。(例:児童虐待防止法に基づく立入検査の実施 等)

※傾聴対応は、「その他」に分類してください。

6 その 後の経 過別相 談件数 ※実件数	相談 により 事案解 決(傾 聴)	相談 により 事案解 決(助 言・情 報提 供等)	個別 の専門 相談機 関等につ き専門 相談機 関等で 対応	解決 不能	相談 の継続	相談者か らの相談 中断の申 出	その他	計
		4	7	1	12		10	34

※重複計上可。

令和6(2024)年度分 人権相談件数等集計表(1月末時点)

【資料1-2】

■機関名:	藤井寺市人権悩みの相談室
-------	--------------

(総件数)

相談 件数	総延べ件数	総実件数
	234	40

(内訳件数)

1 人権 課題別 相談件 数 ※実件数	女性		男性		子ども	高齢 者	障がい 者	同和 問題	外国 人	ヘイト スピー チ	HIV 感染 者	ハン セン 病	犯罪 被害 者との 家族	性的 マイノ リティ	職業 ・ 雇用	ホーム レス	刑期 を終え て出所 した人 々	新型 コロナ 人権問 題	ネッ ト人権 侵害	その 他・不 明
	DV	DV以 外	D V	DV以 外																
	7	5	1			5	1							2	2					17

※重複計上可。

■「その他」の件数が多い場合は、具体的にどのような課題に関する相談が寄せられているのかを、次の欄に記載をお願いします。

気持ちを語る場がない、DV加害者、生きづらい

2 相談 形態別 相談件 数 ※延べ件 数	電話	面接	家庭 訪問	手紙・ ファク ス	メ ー ル	その他	計
	12	28					40

※重複計上可。

3 相談 者の性 別別 相談件 数 ※実件数	男性	女性	その 他	不明	計
	8	31	1		40

※重複計上不可。

4 相談 者の年 齢別 相談件 数 ※実件数	10歳 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳 以上	不明	計
			1	6	10	7	3	3	6	4	40

※重複計上不可。

5 対応 状況別 相談件 数 ※実件数	助言・ 指導	侵害行 為者との 調整	他機関 への通 報・取 次	他機関 紹介	行政 措置	その他	対応 継続中	計
				1		39		40

※重複計上可。

※「行政措置」とは、個別法の適用による対応を指します。(例:児童虐待防止法に基づく立入検査の実施 等)

※傾聴対応は、「その他」に分類してください。

6 その 後の経 過別 相談件 数 ※実件数	相談に より事 案解決 (傾聴)	相談に より事 案解決 (助言・ 情報提 供等)	個別 の専門 相談機 関等につ なぎ専門 相談機 関等で 対応	解決 不能	相談 の継続	相談者か らの相談 中断の申 出	その他	計
	2	1	1		34		2	40

※重複計上可。

令和6(2024)年度分 人権相談件数等集計表(1月末時点) 【資料1-3】

■機関名:	女性相談窓口
-------	--------

相談 件数	総延べ件数	総実件数
	301	46

1 人権 課題別 相談件 数 ※実件数	DV		親族 間暴力	離婚 問題	人間 関係	生活 困窮	住居問 題	医療 関係	売春	人身 取引 被害	性暴 力被 害	ストー ーカー被 害	AV出 演強 要・JK ビジネス被害	その 他・不 明
	配偶者	交際相 手												
	25	1	2	4	7	1								6

※重複計上可。

■「その他」の件数が多い場合は、具体的にどのような課題に関する相談が寄せられているのかを、次の欄に記載をお願いします。

家族の問題、近隣トラブル、

2 相談 形態別 相談件 数 ※延べ件 数	電話	面接	家庭 訪問	手紙・ ファク ス	メー ル	その 他	計
	12	34					46

※重複計上可。

4 相談 者の年 齢別相 談件数 ※実件 数	10歳 未満	10代	20 代	30 代	40 代	50 代	60代	70 代	80 歳 以上	不明	計
			1	6	11	12	7	2	2	5	46

※重複計上不可。

5 対応 状況別 相談件 数 ※実件数	助言・ 指導	侵害行 為者との 調整	他機 関への通 報・取次	他機 関紹介	行政 措置	その 他	対応 継続中	計
				3		43		46

※重複計上可。

※「行政措置」とは、個別法の適用による対応を指します。(例：児童虐待防止法に基づく立入検査の実施 等)

※傾聴対応は、「その他」に分類してください。

申請書等の性別欄の見直しに関する実施調査報告

【目 的】

性自認や性的指向などの理由から、悩みや困難を抱える性的マイノリティの人権に配慮し、当事者が抱える課題解決を図ることを目的とします。

【実施概要】

令和 2 年 4 月に依頼した「市民が市に提出する申請書等」及び「市が市民に交付する証明書等」の性別欄の見直しについて、令和 2 年度末より毎年実施し、令和 5 年度末にも実施状況調査を行いましたので、以下のとおり報告します。

なお、今後も引き続き、申請書等の性別欄の必要性や記載方法について、人権尊重の観点から、調査、研究を進めていきます。

【調査結果】

項目		調査年月			
		R3.3	R4.3	R5.3	R6.3
性別欄のある申請書や証明書等		266	238	237	232
	削除等見直し不可	225	229	215	218
	削除等の予定あり	3	4	1	3
	削除等未定・検討中	38	5	21	11

インターネット・モニタリング実施集計表

モニタリング実施期間		2020年10月1日から2025年1月31日まで				
モニタリングスレッド数		37 スレッド				
		権利侵害態様別				
		個人(市民)に対するもの	団体(市・地区)に対するもの	差別的用語	その他	合計
人権課題別	部落差別	12	54			66
	外国人	1				1
	障害者					
	その他	2				2
	合計	15	54	0	0	69

(注)重複計上あり

上記のうち削除要請したもの

		権利侵害態様別				
		個人(市民)に対するもの	団体(市・地区)に対するもの	差別的用語	その他	合計
人権課題別	部落差別	12	54			66
	外国人	1				1
	障害者					0
	その他	2				2
	合計	15	54	0	0	69

(注)重複計上あり

前回削除要請したものの中から削除されたもの

		権利侵害態様別				
		個人(市民)に対するもの	団体(市・地区)に対するもの	差別的用語	その他	合計
人権課題別	部落差別	11	42			53
	外国人					0
	障害者					0
	その他	1				1
	合計	12	42	0	0	54
						削除割合
						78.3%

(注)重複計上あり

過去ログに保管されており現在閲覧できないもの

		権利侵害態様別				
		個人(市民)に対するもの	団体(市・地区)に対するもの	差別的用語	その他	合計
人権課題別	部落差別		9			9
	外国人					0
	障害者					0
	その他					0
	合計	0	9	0	0	9
						閲覧不可
						91.3%

(注)重複計上あり

藤井寺市人権を守るまちづくり審議会 委員名簿

令和6年11月1日現在

氏名	所属等
石川 結加	大阪芸術大学教養課程 准教授
石田 勝也	元松原市立松原第二中学校、松原中学校 校長
宇野 貴子	藤井寺市校長会 令和6年度藤井寺市人権教育研究協議会 会長 藤井寺北小学校 校長
塩田 利果	市民公募
墨村 未来士	元羽曳野市立羽曳野中学校、誉田中学校 校長
田内 尚幸	市民公募
朴 君愛	一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪） 事務局長
服部 仁美	藤井寺市人権擁護委員
風呂谷 幸蔵	羽曳野市地域人権協議会 会長
宮前 綾子	一般財団法人大阪府人権協会 業務執行理事兼事務局長

（委嘱期間 令和6年11月1日から2年間）

五十音順